

沖縄銀行は
ピープルズバンクを目指します。



皆さま方には平素より私ども沖縄銀行をご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。

当行は昭和31年の創立以来、「地域密着・地域貢献」という経営理念のもと、地域の中核金融機関として地域経済の発展とともに成長し、今日の基盤を築き上げてまいりました。これもひとえに地域の皆さまや株主の皆さまからの永年にわたる温かいご支援の賜と深く感謝いたしております。

このたび、当行についてのご理解をより一層深めていただくために、ここに「沖縄銀行ディスクロージャー誌2012」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

国内経済は、復興需要の増加などから景気回復への期待感が高まりつつある一方、電力供給の制約や原油高の影響に加え、欧州諸国を中心とした財政問題による海外景気の先行き不安など、経済環境の不透明感は払拭できない状況にあります。このような状況下において、地域金融機関としてはその役割を果たすべく、経営改革のスピードが益々要求されてまいります。

こうしたなか、当行は平成23年度から実施しております“中期経営計画2011～2012：SPEED&PROGRESS（「SPEED経営」と「次世代への進化」）”が最終年度を迎えました。当行を取り巻く如何なる変化にも機動的に対応する「SPEED経営」を継続するとともに、新しい成長ステージへ向けた仕組みづくり・人づくり・行風づくりを進めていく「PROGRESS戦略＝次世代への進化」を着実に進展させております。

「地域ナンバーワンバンクの基盤固め」を基本方針とし、これまで培ってきた顧客とのリレーションの強化により地元経済との関係を一層深め、より高次の金融サービスを提供することで、地域社会の発展に貢献してまいり所存です。

当行は、常にお客さまの期待に応え、地域社会に愛され、親しまれる銀行「ピープルズバンク」として、役職員一丸となってさらなる経営内容の充実、サービス向上に努めてまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続き格別のご支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年7月

取締役頭取

玉城義昭